

取扱説明書

FOMA® SH903iTV

'07.10



- かんたん検索／目次／注意事項
- ご使用前の確認
- 電話／テレビ電話
- ブッシュトーク
- 電話帳
- 音／画面／照明設定
- あんしん設定
- カメラ
- iモード／iモーション／iチャンネル
- メール
- iアプリ
- おサイフケータイ／トルカ
- テレビを見る
- フルブラウザ
- データ表示／編集／管理
- 音楽再生
- その他の便利な機能
- ネットワークサービス
- データ通信
- 文字入力
- 付録／外部機器連携／困ったときには
- 索引／クイックマニュアル

ドコモ W-CDMA方式

このたびは、「FOMA SH903iTV」を
ご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなどの機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

FOMA SH903iTVは、お客様の有能なパートナーです。大切にお取り扱いのうえ、末長くご愛用ください。

FOMA 端末のご使用にあたって

- FOMA 端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用にならない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- FOMA 端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- FOMA 端末は音声デジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA 端末に登録された情報は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。万が一登録された情報が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万が一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
認証会社：日本ペリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社
- このFOMA 端末は、FOMA プラスエリアに対応しております。
- このFOMA 端末は、ドコモの提供するFOMA ネットワーク以外ではご使用になれません。
The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.

はじめてFOMA 端末をお使いになる方へ

本FOMA 端末が「はじめてのFOMA 端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA 端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただけます。

1. 「安全上のご注意」を確認しましょう(☞P.12)
2. 電池パックをセットし、充電しましょう(☞P.39, P.40)
3. 電源を入れ初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう(☞P.44, P.46)
4. 本体のボタンなどの役割を確認しましょう(☞P.24)
5. 画面に表示されるアイコンなどの意味を確認しましょう(☞P.28)
6. メニューの操作方法を確認しましょう(☞P.32)
7. 電話のかけかた / 受けかたを確認しましょう(☞P.47)

本書について、最新の情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。

- 取扱説明書(PDFファイル)ダウンロード
<http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html>
URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。



本書の見かた / 引きかたについて

本書では、FOMA 端末を正しくお使いいただくために、操作のしかたをイラストやマークを交えて説明しています。



- ディスプレイに表示されるアイコンや画面は、本体色に合わせて初期設定されています(きせかえツール P.136)。本書では、主にきせかえツールの設定が本体色「White」の場合で説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

ボタン表記と操作手順

- 本書ではボタンの表記を簡略したデザインで表記しております。

実際のボタン	本書での表記
例) 	 ● P.24 「各部の名称と機能」を参照してください。

- 操作手順の表記と意味は、次のとおりです。

表記	意味
例)  (1秒以上)	 を1秒以上押し続ける。

本書の引きかたについて

本書では、次のような検索方法で、お客様の用途に応じて、機能やサービスの説明ページを探すことができます。

次ページで詳しく説明しています。

索引から

 P.466

FOMA SH903iTVのディスプレイに表示されている機能の名称や、あらかじめ機能名・サービス名がわかっている場合はここから探します。

かんたん検索から

 P.4

よく使う機能や知っていると便利な機能をわかりやすい言葉で探します。

表紙インデックスから

 表紙

表紙のインデックスを使用して、本書をめくりながら探します。

目次から

 P.6

機能ごとに分類された目次から探します。

主な機能から

 P.8

新機能や便利な機能など、FOMA SH903iTVの特徴的な機能をご利用になりたい場合はここから探します。

メニュー一覧から

 P.418

FOMA SH903iTVのメニューに表示されるメニューを一覧表でまとめています。

クイックマニュアルから

 P.476

基本的な機能について簡潔に説明しています。切り離して外出の際にお持ちいただけます。

- この『FOMA SH903iTV取扱説明書』の本文中においては、「FOMA SH903iTV」を「FOMA 端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書ではmicroSDメモリーカードを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSDメモリーカードについて P.318
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

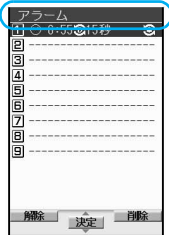
索引、かんたん検索、表紙インデックスからの引きかたは、アラーム機能を例に説明します。

- 本文中のページとは内容が異なります。

索引から

🔍 P.466

FOMA SH903iTVのディスプレイに表示されている機能の名称や、あらかじめ機能の名称やサービスの名称がわかっている場合はここから探します。



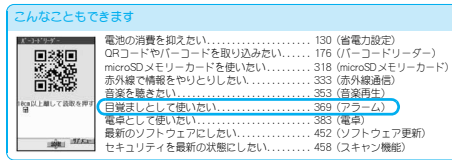
スクリーンテマ.....	356	インポート.....	328
背景設定.....	356	英語ガイドス.....	398
表示のテゾリ設定.....	367	ガイドス設定確認.....	398
履歴削除.....	366	英字入力.....	411
鮮やか画面モード設定.....	141	映像編集.....	310
アフターサービス.....	450	映像カッター.....	310
アラーム.....	369	映像編集画面.....	310
クイックアラーム.....	359	情報表示.....	310
視聴予約アラーム.....	280	静止画キャプチャ.....	311
スケジュールアラーム.....	370	テロップ表示.....	310
.....	373	エニーキーアンサー.....	66
スワーズ.....	370
録音予約アラーム.....	280
.....	372

P.369
「アラーム」
の説明ページへ

かんたん検索から

🔍 P.4

よく使う機能や知っている便利な機能をわかりやすい言葉で探します。

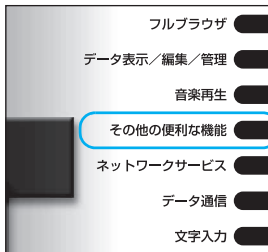


P.369
「アラーム」
の説明ページへ

表紙インデックスから

🔍 表紙

「表紙」「章扉(章の最初のページ)」「説明ページ」の順に設定したい機能の説明ページを探します。章扉には詳しい目次を記載しています。



その他の便利な機能

- 設定状況を確認する..... <設定状況確認> 364
- マルチアクセスについて..... <マルチアクセス> 364
- マルチアシスタント(マルチタスク)について..... <マルチアシスタント(マルチタスク)> 364
- 最近利用した機能やファイルを呼び出す..... <アクティブマーカー> 365
- 自動的に電源をONにする..... <自動電源ON> 367
- 自動的に電源をOFFにする..... <自動電源OFF> 368
- 一定の時間が経過するとアラームで知らせる..... <タイマー> 368
- 指定した特別にアラームで知らせる..... <アラーム> 369
- スケジュールを管理する..... <スケジュール> 371
- ToDoリストを登録する..... <ToDoリスト> 377
- よく使う機能を早く実行する..... <ショートカットメニュー> 380

P.369「アラーム」の説明ページへ

機能名称
索引には、この名称を
記載しております。

お買い上げ時の設定
を記載しています。
また、「メニュー
一覧」にもお買い上げ
時の設定を一覧で記
載しています
(P.418)。

画面に表示される
項目名や説明を記
載しています。

操作を順番に説明
しています。

操作に関する補足
事項、注意事項や
アドバイスを記載
しています。

各手順を操作する際
のポイントとなる画
面を表しています。
お使いのFOMA端末
と照らし合わせてご
覧ください(数値や
設定、任意に入力す
る文字などはすべて
一例です)。

アラーム

① 指定した時刻にアラームで知らせる

指定した時刻・曜日に、メロディ、着うたフル[®]や動画／モーションをお知らせします。
● 着信(バリエータ[®](P.12))を認識していると、アラーム動作時にバリエータも連動して動作します。

アラームを登録する

アラーム音選択: 着信音 1
アラーム音量選択: 着信音
スヌーズ設定: 0分 自動時間: 15秒

ここでは、アラームが動作する時刻と曜日を設定する手順を例に、基本的なアラームの登録方法を説明しています。

- アラーム音量や音色を変えたり、メッセージや電話番号を表示する際と、アラーム動作時の状態を設定できます(P.370)。また、ステレオ効果(P.120)やラップ(P.140)をさせることもできます。

メッセージ	アラーム動作時にメッセージを表示できます。最大全角30文字(半角60文字)まで入力できます。
連絡先	アラーム動作時に電話番号を表示できます。アラーム動作時に簡単に電話をかけられます。
アラーム音	アラーム音を変更できます。メロディ、着うた選択、フルや動画、1、モーションも設定できます。
アラーム音	アラーム音量を変えることができます。
スヌーズ設定	アラームが鳴る回数と間隔を設定できます。
自動時間	アラーム動作時にアラームが鳴っている時間をアラームで知らせます。

1 待受画面で①②③④⑤を押し、登録番号を押す。

- あらかじめ、日時を正しく設定しておいてください(P.45)。
- アラームは5件まで登録でき、毎日、または曜日指定の繰り返し設定をいつでも場合に解除するまでお知らせします。

2 ①[時刻入力]を押し、動作時刻を入力して②を押す。

- 時刻は2時間制で入力します。
- カンセルは、Cで移動できます。

3 ②[繰り返し設定]を押し、くり返し方法を選ぶ。

① くり返し動作する	① アラーム動作後、設定が自動的に解除されます。
指定曜日	② 曜日を指定(くり返し)→③
② 動作する	④ [休日の設定をすべてチェックを]入れたときは、休日設定・夜日設定された日にはアラームが動作しません。
③ 曜日指定を解除する場合は、曜日を選び⑤を押します。	● すべてを選択/解除する場合は、⑥(全選択)/⑦(全解除)を押します。
④ 毎日動作する	⑧

4 ⑥[完了]を押す。

- 登録が終わるときはCを押します(待受画面にC表示)。

設定内容の見かた

① 待受画面	① アラーム設定されているときに表示
② 設定時刻	② 設定時刻
③ くり返し設定の内容を表示	③ くり返し設定の内容を表示
④ 1回だけ	④ 1回だけ
⑤ 曜日指定	⑤ 曜日指定
⑥ 毎日	⑥ 毎日
⑦ アラーム音が動作している時間	⑦ アラーム音が動作している時間
⑧ スヌーズ設定されているときに表示	⑧ スヌーズ設定されているときに表示
⑨ 未登録	⑨ 未登録

お知らせ

- 複数のアラーム機能を同じ時刻に設定した場合、次の優先順位で動作します。

アラーム機能	優先順位(高→低)
アラーム機能	録音予約・一括予約→アラーム・スケジュール・ToDoリスト

- 毎日(時刻が過ぎている場合は翌日)、1回のみアラームを簡単に設定できます(ウィックアラーム)。

関連操作

待受画面からアラームを設定する<ウィックアラーム>
待受画面で時刻(例 午後2時5分:1405)入力
C

その他の便利機能 369
次ページへ続く

設定内容と操作方法を記載しています(設定状況により実行できない項目もあります)。

インデックスから章ごとに検索できます。

各機能を利用する場合に必要な内容、注意事項や参考となる内容を示しています。青色の文字は索引に記載があります。索引から検索することができます。

関連する機能の操作を、簡略化して記載しています。

本文中のページとは内容が異なります。

お知らせ

- お買い上げ時の設定については、P.418「メニュー一覧」を参照してください。
- 本書ではmicroSDメモリーカードを、「microSDメモリーカード」または「microSD」と記載しています。
- 本書では「I Cカード機能に対応したおサイフケータイ対応i アプリ」を、「おサイフケータイ対応i アプリ」と記載しています。

ディスプレイの表示について

- 本書では、お買い上げ時の状態をもとに説明しています。お買い上げ後の設定変更などによっては、実際に表示される内容が本書と異なる場合があります。
- Flash画像やアニメーション効果を持つアイコンなどが表示されている場合には、ディスプレイの表示が本書の表記とは異なる場合があります。

かんたん検索

知りたい機能をわかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

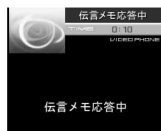
通話に便利な機能を知りたい



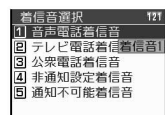
- 電話番号を知らせたい/知られたくない...46(発信者番号通知)
- 通話を保留したい.....51(通話保留)
- 音声電話通話中にテレビ電話に切り替えたい
.....52(音声電話/テレビ電話を切り替える)
- 相手の声の音量を変えたい.....67(受話音量)

出られない電話にこうしたい

- 電話に出ないで保留したい.....67(応答保留)
- 通話を控える必要があることを伝えたい
.....68(公共モード(ドライブモード))
-70(公共モード(電源OFF))
- 用件を録音/録画したい.....71(伝言メモ/テレビ電話伝言メモ)



メロディやイルミネーションを変えたい



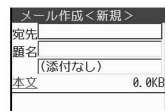
- 着信相手ごとに着信音などを変えたい.....100(指定着信音選択)
- 着信音を変えたい.....116(着信音選択)
- 着信音の音量を変えたい.....118(着信音量選択)
- キーを押したときの音を消したい.....119(ボタン/待受iモーション音)
- 着信を振動でも知りたい.....121(バイブレータ設定)
- マナーモードにしたい.....123(マナーモード)
- 着信時の照明の色や点灯パターンを変えたい
.....138(ランプ設定)

画面表示を変えたい/知りたい

- 画面のマーク(アイコン)の意味を知りたい
.....28(ディスプレイの見かた)
- メニューの表示を切り替えたい.....32(メニューの選択方法)
- 待受画面(壁紙)を変えたい.....125(待受画面設定)
- 待受画面にカレンダーを表示させたい.....126(カレンダー表示設定)
- 文字の太さを変えたい.....141(文字表示設定)
- まわりの人に見られたくない.....142(プライベートフィルタ設定)
- 文字の大きさを変えたい
.....184, 236, 292, 348, 409(文字サイズ設定)



メールを使いこなしたい



- デコメールを送りたい.....216(デコメール)
- 画像を送りたい.....220(添付ファイル)
- メールを自動で振り分けて保存したい.....236(振り分け条件設定)

カメラを使いこなしたい

- 撮影するサイズを変えたい.....171(サイズ選択)
- microSDメモリーカードに保存したい.....175(本体 microSD切替)
- 撮影した画像を表示したい.....296(イメージビューア)



テレビを使いこなしたい



- テレビを見る.....275(ワンセグ視聴)
- 映像や音声の設定を変えたい.....278(ワンセグ設定)
- テレビの視聴や録画を予約したい.....279(予約リスト)
- テレビを録画したい.....284(視聴中にワンセグを録画する)

安心して電話を使いたい

- 万が一のデータ消失にそなえ電話帳などを保存しておきたい.....112、114、159(電話帳お預かりサービス)¹
- 電話帳の内容を知られたくない.....113(シークレット登録)
- 紛失したときなど、離れたところからFOMA端末をロックしたい.....149(おまかせロック)²
- 番号非通知の電話を受けたくない.....157(非通知理由別着信拒否)
- 電話帳にない人からの電話を受けたくない.....159(電話帳登録外着信拒否)



こんなこともできます



- 電池の消費を抑えたい.....130(省電力設定)
- QRコードやバーコードを取り込みたい.....176(バーコードリーダー)
- microSDメモリーカードを使いたい.....318(microSDメモリーカード)
- 赤外線の情報やりとりしたい.....333(赤外線通信)
- 音楽を聴きたい.....353(音楽再生)
- 目覚ましとして使いたい.....369(アラーム)
- 電卓として使いたい.....383(電卓)
- 最新のソフトウェアにしたい.....452(ソフトウェア更新)
- セキュリティを最新の状態にしたい.....458(スキャン機能)

¹ お申し込みが必要な有料サービスです。
² 有料サービスです。

よく使う機能などの操作手順をクイックマニュアルとしてまとめています(P.476)

目次

本書の見かた / 引きかたについて.....	1
かんたん検索.....	4
FOMA SH903iTV の主な機能.....	8
FOMA SH903iTV を使いこなす！.....	10
安全上のご注意(必ずお守りください).....	12
取り扱い上の注意について.....	18
知的財産権について.....	20
本体付属品および主なオプション品について.....	22

ご使用前の確認..... 23

各部の名称と機能、ディスプレイの見かた、メニューの選択方法、サポートブック、FOMAカードを使う、電池パック、充電、電池残量確認、電源 ON / OFF、初期設定、日時設定、発信者番号通知、電話番号表示

電話 / テレビ電話..... 47

テレビ電話について、電話 / テレビ電話をかける、音声電話 / テレビ電話を切り替える、リダイヤル / 着信履歴、着もし、番号通知 / 非通知、ポーズダイヤル、WORLD CALL、国際ダイヤルアシスト設定、プレフィックス設定、サブアドレス設定、再接続機能、ノイズキャンセラ、車載ハンズフリー、電話 / テレビ電話を受ける、音声電話 / テレビ電話を切り替えて電話を受ける、エニーキーアンサー、回転連動着信応答、クローズ動作設定、受話音量、応答保留、応答保留音、保留音、公共モード(ドライブモード)、公共モード(電源 OFF)、不在着信、伝言メモ / テレビ電話伝言メモ、クイック伝言メモ、伝言メモ・音声メモ再生 / 削除、キャラ電を利用する、送信画像設定、テレビ電話ハンズフリー設定、テレビ電話設定、テレビ電話の設定を変更する、テレビ電話切替機能通知、バケット通信中着信設定、静止画メモ

プッシュトーク..... 83

プッシュトークとは、プッシュトーク発信、メンバー追加、プッシュトーク着信、プッシュトーク電話帳登録、プッシュトーク電話帳を利用する、プッシュトーク電話帳削除、プッシュトーク設定

電話帳..... 95

FOMA 端末で使用できる電話帳について、電話帳登録、FOMA カード電話帳登録、リダイヤル・着信履歴からの登録、グループ設定、電話帳検索、電話帳編集、電話帳削除、電話帳お預かりサービス、シークレット登録、ツータッチダイヤル / ツータッチメール、電話帳お預かりサービスを利用する

音 / 画面 / 照明設定..... 115

音の設定、音量調節、音再生設定、バイブレータ設定、通話品質アラーム、着信鳴動時間設定、着信音出力切替、マナーモード、オリジナルマナーモード、メイン画面設定、発信画面設定、メール送受信画面設定、ピクチャーコール設定、サブ画面設定、省電力設定、ユーザ設定、各種画面カスタマイズ設定、ユーザカスタマイズメニュー、きせかえツール、ランプ設定、不在着信お知らせ / 新未読メールお知らせ、鮮やか画質モード設定、文字表示設定、Bilingual、プライベートフィルタ設定

あんしん設定..... 143

FOMA 端末の暗証番号、端末暗証番号変更、FOMA カード(UIM)設定、PIN ロック解除、各種ロック機能、オールロック、おまかせロック、セルフモード、機能別ロック、ダイヤル発信制限、まとめて簡単ロック、まとめて自動ロック、ボタン操作無効、発信履歴表示、シークレットモード、電話帳指定着信許可 / 拒否、非通知理由別着信拒否、呼出動作開始時間設定、電話帳登録外着信拒否、電話帳お預かりサービス、その他の「あんしん設定」

カメラ..... 161

ご利用の前に、静止画撮影、動画撮影、撮影時の設定を変える、カメラの設定を変える、メール送信、バーコードリーダー、文字読み取り(OCR)

i モード / i モーション / i チャネル..... 181

i モードとは、サイト表示、サイトの見かたと操作、マイメニュー、i モードパスワード変更、インターネット接続、ブックマーク、画面メモ、画像保存、i メロディ、PDFダウンロード、きせかえツール、ダウンロード辞書、キャラ電ダウンロード、トルカダウンロード、Phone To(AV Phone To)・Mail To・Web To・Media To 機能、i モード設定、メッセージ R / F とは、メッセージ R / F 受信、i モード問い合わせ、メッセージ R / F 表示、SSL 証明書、i モーションとは、i モーション取得、自動再生設定、i モーションタイプ設定、i チャネルとは、i チャネルを表示する、i チャネルテロップ設定、i チャネル初期化

メール	211
FOMA 端末のメール機能、i モードメールとは、メールメニュー、i モードメール作成・送信、デコメール、デコメールテンプレート、添付ファイル、i モードメール保存、メール自動受信、メール選択受信、i モード問い合わせ、i モードメール返信、i モードメール転送、電話帳登録、選択受信添付ファイル取得、添付ファイル確認、本文中画像確認、テンプレート保存、受信 BOX / 送信 BOX / 未送信 BOX、メール受信履歴・メール送信履歴、メール設定、SMS 作成・送信、SMS 受信、SMS 設定、FOMA カードへの SMS 保存、SMS 削除、メッセージスキャン	
i アプリ	245
i アプリとは、i アプリ DX とは、ダウンロード、i アプリ実行、自動起動設定、i アプリ To 機能、i アプリ待受設定、i アプリ管理、i アプリ使用データ、i アプリのさまざまな機能	
おサイフケータイ / トルカ	261
おサイフケータイとは、i C お引っこしサービスとは、対応 i アプリの起動、トルカとは、トルカ取得、トルカビューア、トルカ一覧画面・詳細画面、トルカ設定、i C カードロック	
テレビを見る	271
テレビについて、チャンネル設定、ワンセグ視聴、番組表、予約リスト、データ放送、テレビリンク、ビデオ録画・静止画録画、ワンセグ設定	
フルブラウザ	287
パソコン向けホームページの表示、フルブラウザ設定	
データ表示 / 編集 / 管理	295
イメージビューア、画像編集、i モーションプレーヤー、映像編集、ビデオプレーヤー、キャラ電プレーヤー、メロディプレーヤー、microSD メモリーカードについて、コンテンツ移行対応、microSD ヘコピー、バックアップ / 復元、microSD データ参照、本体ヘコピー、microSD メモリーカード管理、各種データ管理、赤外線通信、赤外線データ 1 件送受信、赤外線データ全件送受信、i アプリと連携した赤外線通信、赤外線リモコン、i C 通信、i C データ 1 件送受信、i C データ全件送受信、ボイスレコーダー、PDF 対応ビューア、PDF データの管理、ドキュメントビューア、ドキュメントの管理、ブックリーダー、電子書籍 / 電子辞書内の情報利用、文字読み取り、電子書籍 / 電子辞書の管理、プリント指定 (DPOF)	
音楽再生	353
音楽の再生方法について、ミュージック、着うたフル®ダウンロード、microSD へ保存、プレイリストの管理、SD オーディオ、FM トランスミッター	
「着うたフル」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。	
その他の便利な機能	363
設定状況確認、マルチアクセス、マルチアシスタント (マルチタスク)、アクティブマーカー、自動電源 ON、自動電源 OFF、タイマー、アラーム、スケジュール、ToDo リスト、ショートカットメニュー、所有者情報登録、通話中音声メモ / 待受中音声メモ、電卓、通話時間 / 料金確認、テキストメモ、スイッチ付イヤホンマイク、オート着信設定、設定リセット、ユーザデータ削除	
ネットワークサービス	391
FOMA 端末から利用できるネットワークサービス、留守番電話サービス、キャッチホン、転送でんわサービス、迷惑電話ストップサービス、番号通知お願いサービス、デュアルネットワークサービス、英語ガイドス、サービスダイヤル、通話中着信動作選択、通話中着信設定、遠隔操作設定、マルチナンバー、OFFICEED、追加サービス (USSD)	
データ通信	403
データ通信について、ご使用前に、データ通信準備の流れ、AT コマンドについて、CD-ROM について、ドコモケータイ datalink	
文字入力	407
文字入力について、かな方式、定型文登録、文字コピー、区点コード入力、単語登録 (ユーザ辞書)、変換学習クリア、ダウンロード辞書、近似予測変換辞書 / 連携予測辞書、2 タッチ方式	
付録 / 外部機器連携 / 困ったときには	417
メニュー一覧、お買い上げ時に登録されているデータ、ダイヤルボタンの文字割り当て一覧 (かな方式)、ダイヤルボタンの文字割り当て一覧 (2 タッチ方式)、記号・特殊文字一覧、絵文字・顔文字一覧、定型文一覧、電卓計算例、マルチアクセスの組み合わせ、マルチアシスタント (マルチタスク) の組み合わせ、利用できるサービス、オプション・関連機器のご紹介、外部機器連携、故障かな? と思ったら、こんな表示が出たら、保証とアフターサービス、ソフトウェア更新、スキャン機能、主な仕様、FOMA 端末の保存・登録・保護件数、比吸収率 (SAR)、日本輸出管理規制 / 米国再輸出管理規制	
索引 / クイックマニュアル	465
索引、クイックマニュアル	

FOMA SH903iTVの主な機能

FOMAとは、第3世代移動通信システム(IMT-2000)の世界標準規格のひとつとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

i モードだからスゴイ！


i モードはi モード端末のディスプレイを利用して、i モードメニューサイト(番組)やi モード対応ホームページから便利な情報をご利用いただけるほか、手軽にメールのやりとりができるオンラインサービスです。

i モード(月額使用料:有料)


お申し込みが必要な有料サービスです。

 P.182




i モーション対応

サイトやインターネットから映像や音楽を取得して楽しむことができます。保存したi モーションを「着モーション」として着信音や着信画像に設定することもできます。 P.205

i モードメール、デコメ絵文字

テキスト本文に加えて、合計2Mバイトもしくは10個までファイル(JPEG、トルカなど)を添付することができます。また、デコメール/デコメ絵文字にも対応しており、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えたりすることができ、表現力豊かなメールを作成し、送信できます。 P.212

着うたフル[®]

i モード上の対応サイトから楽曲を1曲まるごと取得し、再生したり着信音に設定することができます。 P.116、 P.354、 P.356

あんしん設定

おまかせロック ¹ P.149

FOMA 端末を紛失した際に、お申し出によりそのFOMA 端末へロックをかけられ、解除もできます。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面をご覧ください。なお、おまかせロックは有料サービス ²です。



- 1 おまかせロックは、ご契約者の方からのお申し出により、ロックがかかるサービスです。ご契約者の方とFOMA 端末をご利用されているお客様が異なる場合、ご契約者の方からのお申し出があれば、ロックがかかることがありますのでご了承ください。
- 2 ご利用中の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。




電話帳お預かりサービス  P.112、 P.114、 P.159

携帯電話の電話帳、静止画、メールを、お預かりセンターに保存し、紛失時などにお預かりセンターに保存したデータを携帯電話に復元できるサービスです。さらに、お預かりセンターに保存したデータをパソコンを利用して編集・管理することができ、編集したデータを携帯電話に反映することも可能です。

電話帳お預かりサービスご利用にあたっての注意事項およびご利用方法について詳しくは、『ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)』³お問い合わせ先については取扱説明書裏面をご覧ください。なお、本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。

豊富なネットワークサービス

- デュアルネットワークサービス(月額使用料:有料) P.397
- 留守番電話サービス(月額使用料:有料) P.392

- キャッチホン(月額使用料:有料) P.394
- SMS(ショートメッセージ) P.240
- 転送でんわサービス P.395

有効画素数約200万画素カメラと高精細ディスプレイ

有効画素数約200万画素のCMOSカメラ搭載

(記録画素数:メインカメラ約190万画素、サブカメラ約10万画素)
デジタルカメラで静止画や動画の撮影・再生を行うことができます。連写やフレーム付撮影も可能です。また、有効画素数約200万画素のCMOS、約11万画素のCMOSサブカメラにより、自分撮りやテレビ電話を利用することもできます。📖P.162

サブディスプレイ

FOMA 端末を閉じているときでも、電話やブッシュトーク、メールの着信を確認したり、時計や着せじ、i チャネルテロップを表示することができます。音楽再生中は、タイトルやアーティスト名などの情報が表示されます。📖P.129

3.0型WQVGA高精細大画面液晶

3.0型のワイド大画面でワンセグを楽しむことができます。また、撮影した静止画や動画を美しい画質で見ることができます。ゲームなどのi アプリも迫力あるワイド大画面で楽しめます。さらに、明るさセンサーにより、周囲の明るさに合わせてバックライトの輝度を調整し、省電力に活かすこともできます。📖P.132

プライベートフィルタ

ディスプレイの濃淡を変えることにより、まわりの人から見えにくくし、大切なプライバシーを保護します。📖P.142

多彩な機能

microSDメモリーカード対応

小型のmicroSDメモリーカードに対応。FOMA 端末(本体)とmicroSDメモリーカードとの間でやりとりをしたり、microSDメモリーカードへの直接保存による長時間の動画撮影&再生にも対応しています。また、ワンセグの番組をビデオ録画したり、コンテンツ移行対応のデータを保存したりできます。さらに、パソコンを利用して音楽や画像を保存することもできます。📖P.318

アクティブマーカー

最近利用した機能やファイルを簡単な操作で呼び出すことができます。また、当日のスケジュールやToDoリストの詳細を表示できます。📖P.365

ワンタッチ節電モード

ワンタッチでディスプレイの設定を節電モード(Eco)に切り替えて、バッテリーの消耗を抑えることができます。📖P.130

きせかえツール

きせかえツールを利用すると、TOPメニュー・i モードメニュー・メールメニューなどのメニューアイコンや背景画像、待受画面、着信音などを一括してカスタマイズできます。📖P.136

手ぶれ補正機能

カメラで動画を撮影するときに自動的に手ぶれを補正して撮影します。📖P.174

FMトランスミッター

ワンセグやビデオプレーヤー、ミュージックプレーヤー、SDオーディオの音声や音楽を、FOMA 端末からFM電波で送信し、FMラジオや車載FMチューナーなどで受信して再生できます。📖P.361

多彩なロック機能やセキュリティ設定

各種ロック機能やセキュリティの設定で、FOMA 端末を安心してお使いいただけます。

- 各種ロック機能 📖P.148
- シークレットモード 📖P.154
- まとめて簡単ロック 📖P.152
- まとめて自動ロック 📖P.153
- 発信履歴表示 📖P.153

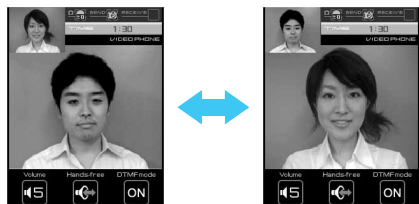
FOMA SH903iTVを使いこなす！

ここでは、FOMA SH903iTVの機能を紹介します。

テレビ電話 P.48

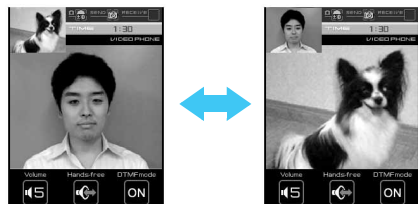
■ サブカメラ使用でフェイス to フェイスコミュニケーション

お互いの顔を見ながら会話できます。



■ メインカメラ使用でライブ中継

メインカメラとマイクを使うと、周囲の映像 + 音声をリアルタイムで相手の方にお届けできます。



i チャンネル P.208

自分で操作することなく、いろいろな情報を定期的に受信することができます。

また、i チャンネル対応ボタンを押すことでチャンネル一覧を表示することができ、さらにリッチな詳細情報を取得することができます。



プッシュトーク P.84

電話帳から相手を選んでプッシュトークボタンを押すだけの簡単操作で、複数の人(自分を含めて最大5人まで)と通信することができます。

グループ内での連絡や、短い用件を伝えるときなどに便利にご利用いただけます。

おサイフケータイ / トルカ P.262

i モード FeliCa に対応している i モード端末を「おサイフケータイ」と呼びます。

おサイフケータイを対応店舗の読み取り機にかざすだけで電子マネーを使ってショッピングの支払いができたり、飛行機のチケットやポイントカードとして利用できます。

おサイフケータイ内の IC カードに電子マネーをサイトから入金したり、残高や利用履歴を確認できたりと、より便利に利用できます。

さらにドコモのクレジットサービス「DCMX」の i アプリをプリインストールしており、携帯電話が「おサイフケータイ」として実生活の中でますます便利な道具になります。また、機種変更などの FOMA 端末お取替え時でも IC カード内データを簡単に移行できる「i IC お引っ越しサービス」にも対応しています。

音楽再生

■ ミュージックプレーヤー P.354

サイトやインターネットホームページからダウンロードした着うたフル®をミュージックプレーヤーで再生できます。i モーションの「マルチメディア」フォルダに保存したデータも再生できます。



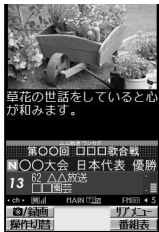
■ SDオーディオ P.358

音楽CDの楽曲などを、SD-Jukeboxとパソコンなどを利用してmicroSDメモリーカードに保存すると、FOMA端末で音楽を再生することができます。

テレビ

■ ワンセグ P.275

移動体向け地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」を視聴することができます。



■ ビデオ P.284、P.296、P.311

ワンセグの視聴中にビデオ録画や静止画録画をすることができます。録画した番組や静止画は、FOMA端末で見ることができます。



着もし P.56

電話の着信画面にメッセージが表示されます。要件や緊急度などをあらかじめ伝えることができます。また、着信履歴詳細画面でもメッセージの内容を確認できます。



■ マルチウインドウ P.278

サイクロイドポジションにすると、マルチウインドウでワンセグを視聴しながら他の機能を利用できます。



■ 視聴予約・録画予約 P.279




視聴や録画の予約をすることができます。







安全上のご注意(必ずお守りください)



- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

次の表示内容の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。






 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

「安全上のご注意」は、下記の6項目に分けて説明しています。

- FOMA 端末・電池パック・アダプタ(充電器含む)・FOMAカードの取り扱いについて(共通) P.12
- FOMA 端末の取り扱いについて P.13
- 電池パックの取り扱いについて P.15
- アダプタ(充電器含む)の取り扱いについて P.16
- 医用電気機器近くでの取り扱いについて P.17
- FOMAカードの取り扱いについて P.17

FOMA 端末・電池パック・アダプタ(充電器含む)・FOMAカードの取り扱いについて(共通)

 危険	
FOMA 端末に使用する電池パックおよびアダプタ(充電器含む)は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。	
 指示	指定品以外のものを使用した場合は、FOMA 端末および電池パックやその他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。 ●電池パック SH11 ●卓上ホルダ SH13 ●FOMA ACアダプタ01 / 02 ●FOMA DCアダプタ01 / 02 ●FOMA 乾電池アダプタ 01 ●FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01 ●FOMA 補助充電アダプタ 01 その他、互換性のある商品については、ドコモショップなど窓口までお問い合わせください。
濡らさないでください。  水ぬれ禁止 水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。	
分解、改造をしないでください。 また、ハンダ付けしないでください。  分解禁止 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。	
火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。  禁止 機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。	

⚠ 警告

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。
また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。



指示

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）。

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。



禁止

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いまままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。



指示

1. 電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。



禁止

ショートによる火災や故障の原因となります。

電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に、電池パック、FOMA端末やアダプタ（充電器含む）FOMAカードを入れないでください。



禁止

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

⚠ 注意

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。



指示

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。



禁止

故障の原因となります。

⚠ 注意

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。



指示

けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。



禁止

落下して、けがや故障の原因となります。

FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

充電しながらiアプリやテレビ電話、ワンセグの視聴などを長時間行うとFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。



指示

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌にも赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。

FOMA 端末の取り扱いについて

⚠ 警告

自動車などを運転中に使用しないでください。



禁止

2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。ハンズフリーキットをご利用の場合でも自動車を安全な場所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モードまたは留守番電話サービスをご利用ください。

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。



指示

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、自動的に電源が入る機能「自動電源ON」が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

医療機関内における使用については、各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

警告

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。



指示

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご注意ください。電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。



禁止

FOMA 端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となるおそれがあります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。



禁止

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作するなどの影響を与える場合があります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。



指示

心臓に影響を与える可能性があります。

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。



指示

落雷、感電の原因となります。

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所にFOMA 端末を置かないでください。



禁止

エアバッグが展開した場合、FOMA 端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

ハンズフリーに設定して通話する際は、必ずFOMA 端末を耳から離してください。



指示

難聴になる可能性があります。

注意

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。



指示

安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

磁気カードなどをFOMA 端末に近づけたり、挟んだりしないでください。



禁止

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

アンテナ、ストラップなどを持ってFOMA 端末を振り回さないでください。



禁止

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

人の多い場所では、使用しないでください。



禁止

アンテナが他の人に当たり、けがの原因となります。

アンテナが破損したまま使用しないでください。



禁止

肌に触れるとやけどなど、けがの原因となります。

FOMA 端末内のFOMA カード挿入口に水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。



禁止

火災、感電、故障の原因となります。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。



指示

使用箇所	素 材	表面処理
マルチガイドボタン	ABS	クロムメッキ
決定ボタン		
TVアンテナの金属部分	黄銅	
背面部の機種名パネル(大)	ニッケル	
背面部の機種名パネル(小)		
メインディスプレイ下部の機種名パネル	ステンレス	
イヤホンマイク端子		すずメッキ
外部接続端子		金メッキ
充電端子		-
microSDメモリーカードスロット内部	-	-

⚠️ 注意

FOMA 端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。



けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

ワンセグを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。



視力低下につながる可能性があります。

指示

FeliCa リーダー/ライター機能は日本国内で使用してください。



FOMA 端末の FeliCa リーダー/ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

指示

FMトランスミッターは日本国内で使用してください。



FOMA 端末の FMトランスミッターは日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

指示

FOMA 端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。



強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

禁止

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠️ 危険

火の中に投下しないでください。



電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。



電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

⚠️ 危険

電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の診療を受けてください。



失明などの原因となります。

指示

電池パックを FOMA 端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。



電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。



電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

⚠️ 警告

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。



電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。



皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。



漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示

⚠️ 注意









一般のゴミと一緒に捨てないでください。










発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

禁止

アダプタ(充電器含む)の取り扱いについて

 警告	
<p>コンセントやシガーライターソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。</p>	<p> 火災、故障、感電、傷害の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
<p>充電中は、充電器および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、充電器および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。</p>	<p> FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
<p>ACアダプタや卓上ホルダ、DCアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では、使用しないでください。</p>	<p> 感電の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
<p>濡れた手でアダプタ(充電器含む)のコード、コンセントに触れないでください。</p>	<p> 感電の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">ぬれ手禁止</p>
<p>雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ(充電器含む)には触れないでください。</p>	<p> 落雷、感電の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
<p>アダプタ(充電器含む)のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。</p>	<p> 感電、発熱、火災の原因となります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
<p>DCアダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。</p>	<p> 指示</p> <p>指定外のヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。</p>

 警告	
<p>指定の電源、電圧で使用してください。</p>	
<p> 指示</p> <p>誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。</p> <p>海外で使用する場合は、海外で利用可能なACアダプタを使用してください。</p> <p>ACアダプタ:AC100V DCアダプタ:DC12V・24V(マイナスアース車専用)</p> <p>海外で利用可能なACアダプタ: AC100V ~ 240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)</p>	
<p>電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。</p>	
<p> 指示</p> <p>火災の原因となります。</p>	
<p>長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	
<p> 感電、火災、故障の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	
<p>万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。</p>	
<p> 感電、発熱、火災の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	
<p>DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。</p>	
<p> 禁止</p> <p>火災の原因となります。</p>	
<p>ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類に触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。</p>	
<p> 指示</p> <p>感電、ショート、火災の原因となります。</p>	

⚠️ 注意

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから抜いて、行ってください。



感電の原因となります。

電源プラグを
抜く

アダプタ(充電器含む)のコードや電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。



感電、火災の原因となります。

禁止

アダプタ(充電器含む)をコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、アダプタ(充電器含む)コードや電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。



コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

指示

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記事の内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針(電波環境協議会)」に準ずる。

⚠️ 警告

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。



電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。



指示

- 手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には、FOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内ではFOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても、付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

⚠️ 警告

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。



指示

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。



指示

電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

FOMAカードの取り扱いについて

⚠️ 注意

FOMAカード(IC部分)を取り外す際は切断面にご注意ください。



指示

手や指を傷付ける可能性があります。

取り扱い上の注意について

共通のお願い

- 水をかけないでください。FOMA 端末、電池パック、アダプタ(充電器含む)、FOMA カードは防水仕様にはなっていません。風呂場など、湿気が多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますのであらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
FOMA 端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。お取り扱いには十分ご注意ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- FOMA 端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると液晶画面、内部基盤などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。
- FOMA 端末、電池パック、アダプタ(充電器含む)、卓上ホルダに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

FOMA 端末についてのお願い

- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で FOMA 端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま FOMA 端末を折りたたまないでください。故障、破損の原因となります。
- メインディスプレイ面やダイヤルボタンのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障、破損の原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。FOMA 端末は周囲温度 5 ~ 35、湿度 45% ~ 85% の範囲でご使用ください。
- 使用中、充電中、FOMA 端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たった場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- リアカバーの裏側に、無線対策のためのシートが貼られています。このシートをはがさないでください。

電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- はじめてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 充電は、適正な周囲温度(5 ~ 35)の場所で行ってください。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で FOMA 端末から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。

アダプタ(充電器含む)についてのお願い

- 充電中、アダプタ(充電器含む)が温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 充電は、適正な周囲温度(5 ~ 35)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。

FOMAカードについてのお願い

- 極端な高温・低温は避けてください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- お客様ご自身で、FOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ICを傷付けたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- FOMAカードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- FOMAカードにラベルやシールなどを貼った状態で、FOMA端末に取り付けしないでください。故障の原因となります。

カメラについてのお願い

- お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。



カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

FeliCa リーダー/ライターについて

- FOMA端末のFeliCaリーダー/ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー/ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

FMトランスミッタについて

- FOMA端末のFMトランスミッタ機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は77.4 ~ 85.0MHz帯です。ご使用の際は、周囲のFMラジオ利用者への影響を避けるため、ご利用の地域のFM放送局と重ならない周波数に設定してください。

注意

- 改造されたFOMA端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。FOMA端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク」がFOMA端末の銘板シールに表示されています。FOMA端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

知的財産権について

著作権・肖像権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードやテレビ、ビデオなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますので、ご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

- 「FOMA」_ス「mova」_ス「おサイフケータイ」_ス「トルカ」_ス「ブッシュトーク」_ス「ブッシュトークプラス」_ス「iモード」_ス「mopera」_ス「mopera U」_ス「FirstPass」_ス「キャラ電」_ス「デコメール」_ス「着モーション」_ス「i モーションメール」_ス「i アプリ」_ス「i アプリDX」_ス「i モーション」_ス「i モード」_ス「i チャネル」_ス「パケ・ホーダイ」_ス「iD」_ス「DCMX」_ス「ショートメール」_ス「WORLD WING」_ス「公共モード」_ス「DoPa」_ス「WORLD CALL」_ス「デュアルネットワーク」_ス「ビジュアルネット」_ス「Vライブ」_ス「セキュリティキャン」_ス「musea」_ス「sigmarion」_ス「メッセージ」_ス「マルチナンバー」_ス「おまかせロック」_ス「電話帳お預かりサービス」_ス「着もじ」_ス「i c お引っこしサービス」_ス「ファミリーワイドリミット」_ス「きせかえツール」_ス「OFFICEED」_ス「IMCS」_ス「i エリア」_ス「i-mode」_スロゴ、「FOMA」_スロゴ、「i appli」_スロゴ、「DCMX」_スロゴ、「iD」_スロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- フリーダイヤルサービス名称とフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

- **symbian** 本機には、Symbian Software Ltd よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。

Symbian, Symbian OS、およびすべてのSymbian 関連の商標およびロゴはSymbian Software Ltd の商標または登録商標です。

© 1998-2007 Symbian Software Ltd. All rights reserved.

- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- F e l i c a は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- F e l i c a は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ㊦はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

- 本製品は、インターネットブラウザとその他のアプリケーションソフトウェアとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser、NetFront Sync Client、NetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

- 本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia/メディアコロン仕様を採用しています。

Copyright ©1996-2007 ACCESS CO., LTD.

- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。


- ACCESS、NetFront、Media/メディアコロンは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

ACCESS™ NetFront®


- Microsoft、Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。(Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® operating systemです。)
- Microsoft Excel、Microsoft Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。
- JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- microSDロゴは商標です。



- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2006 Aplix Corporation. All rights reserved. JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アブリックスの商標または登録商標です。

- **picstel**  ドキュメントビューアはPicstel Technologiesにより実現しています。

Picstel, Picstel Powered, Picstel Viewer, Picstel Document Viewer and the Picstel cube logo are trademarks or registered trademarks of Picstel Technologies and/or its affiliates.

- この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント/LCFONTおよび は、シャープ株式会社の登録商標です。

- 「AQUOSケータイ」_ス「サイクロイド」_スおよび「Cycloid」_スは、シャープ株式会社の商標または登録商標です。

- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。



- マルチタスク / Multitaskは、日本電気株式会社の登録商標です。

- IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

その他

- 本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されています。これ以外の使用については、ライセンス許諾されていません。

- ・ MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ(以下「MPEG-4ビデオ」と記載します)を符号化すること。
- ・ 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
- ・ ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。

その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。

- ・ タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
- ・ 永久記録および/または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。

追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または (i i)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておられません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。

[HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpeg-la.com)をご参照ください。

- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。Copyright ©1995-2007 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved. Adobe, FlashおよびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

- 次の1件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。

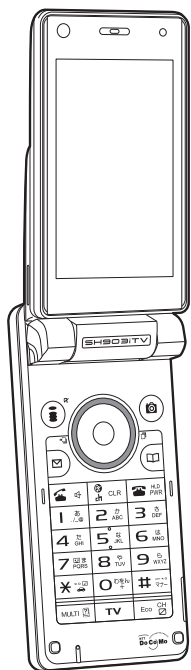
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations ;

4,901,307	5,490,165	5,056,109
5,504,773	5,101,501	5,506,865
5,109,390	5,511,073	5,228,054
5,535,239	5,267,261	5,544,196
5,267,262	5,568,483	5,337,338
5,600,754	5,414,796	5,657,420
5,416,797	5,659,569	5,710,784
5,778,338		

- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Reader® テクノロジーを搭載しています。Copyright ©1984-2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- 「CP8 PATENT」
- Windows® 2000 Professionalは、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system、またはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
- 本書では、Windows® 2000 ProfessionalをWindows 2000と記載しています。
- 本書では、Windows® XP ProfessionalおよびWindows® XP Home EditionをWindows XPと記載しています。

本体付属品および主なオプション品について

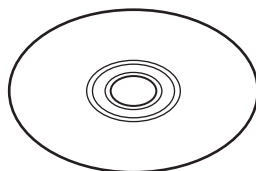
■ 本体付属品



FOMA SH903iTV本体
(保証書・リアカバーSH14含む)

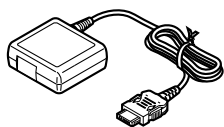


FOMA SH903iTV取扱説明書(本書)
P.476にクイックマニュアルを
記載しております。

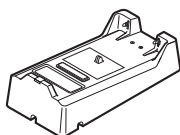


FOMA SH903iTV用CD-ROM
PDF版「データ通信マニュアル」
「区点コード一覧」を収録しています。

■ 主なオプション品



FOMA ACアダプタ01 / 02
(保証書・取扱説明書付き)



卓上ホルダ SH13
(取扱説明書付き)



電池パック SH11
(取扱説明書付き)

- その他のオプション品については、P.437を参照してください。